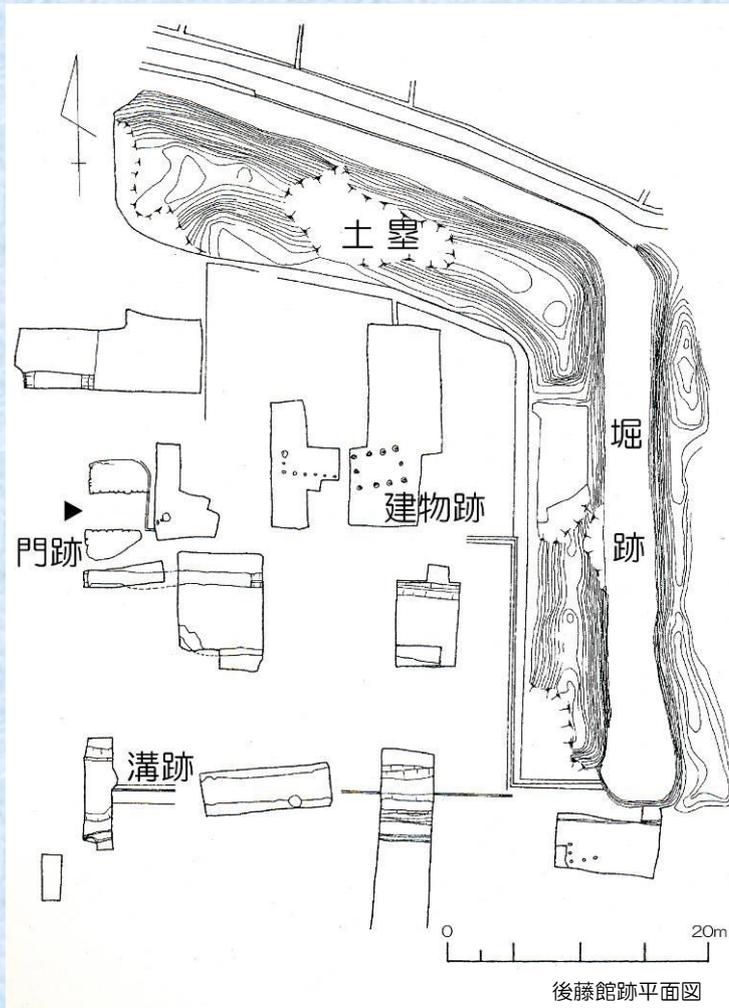


ごとうやかたあと

後藤館跡

(滋賀県指定史跡)

所在地：東近江市中羽田町



遺跡の概要

後藤館跡は、室町時代後期の近江守護職佐々木六角氏の重臣だった後藤氏が居住していた屋敷跡です。

「後藤堀」の字名が残り、現在も門の石垣や土壘、堀の一部が残っています。堅固な構えの中世武家屋敷の面影をとどめており、昭和58年に滋賀県の史跡に指定されました。

後藤館全体の規模は西辺の南北が約120m、東辺の南北が約100m、東西幅が約100mの台形状で、その外側に幅6～10.5mの堀を巡らす構造となります。

発掘調査では、石積みを用いた門跡や堀跡、掘立柱建物跡が発見され、堀跡からは室町時代後期の遺物が出土しています。



後藤館跡の土壘と雪野山

雪野山の頂上には雪野山古墳の墳丘を利用して雪野山城が築かれていました。

後藤氏はこの後藤館の他に 畿山にある六角氏の
 本城・観音寺城（国史跡・東近江市・近江八幡
 市）の北に有事の時に利用する城郭・佐生城も構
 えていました。

六角氏の家臣である後藤氏をはじめとした各地の領
 主は 鯨江氏の鯨江城（鯨江町）、目加田氏の目加田城
 （愛荘町目加田）、小倉氏の佐久良城（日野町佐久良）
 など各地域に中規模な城郭を構えていました。



門跡（館内から西側を見る）



掘立柱建物跡



門跡の石垣（北側・北面）

★後藤館跡には・・・



所在地：東近江市中羽田町
 アクセス：JR琵琶湖線近江八幡駅から
 「近江鉄道バス」日八線もしくは、
 長峰線 羽田西下車徒歩5分
 名神高速道路八日市I.Cより車で30分、
 竜王I.Cより車で20分

近くには雪野山古墳や八幡社古墳群（県史跡）が
 あります。詳しくは東近江市の遺跡シリーズ1（雪
 野山古墳）、2（八幡社古墳群）をご覧ください。



東近江市の遺跡シリーズ3「後藤館跡」

編集・発行：東近江市教育委員会 埋蔵文化財センター

〒521-1225 滋賀県東近江市山路町 2225

TEL:0748-42-5011 IP:0505-801-5011 FAX:0748-42-5816

[平成 23 年3月発行]

このパンフレットは地域活性化交付金(住民生活に光をそぐ交付金)を得て作成しました。